

# 県内経済動向調査結果(平成21年8月分)

平成21年10月13日  
産業経済政策課

## 概況

県内経済は、総じて厳しい状況が続いているものの、製造業で持ち直しの動きが見られる。

主な業種	状況
製造業	減産が続いているものの、持ち直しの動きが見られる 生産額、受注額はそれぞれ前年同月比15.3%減、同17.2%減となった。 3か月先の業況見通しDIは1.2から▲1.2となった。
建設業	公共工事が増加も、厳しい状況が続いている 受注額、完工高はそれぞれ前年同月比17.8%増、同25.8%増となった。 3か月先の業況見通しDIは▲25.0から▲31.3となった。
小売業	引き続き弱い動きとなっている 売上高は前年同月比で2.5%減、3カ月先の業況見通しDIは▲50.0と変わらない。
サービス業	弱めの動きとなっている 売上高は前年同月比12.2%減、3カ月先の業況見通しDIは▲19.2と変わらない。

# 製造業の動向

製造業の動向②

## 1 食料品

### 弱含みとなっている

生産額は前年同月比3.4%増。3か月先の業況見通しDIは14.3から0.0となった。

酒類では、スポット的に売上が伸びた一部企業の影響により、食料品全体を押し上げる要因となったものの、長期的な減少傾向は続いている。加工食品においては、景気の先行き不透明感を受けた消費マインドの低下により、前年同月比減となっている。

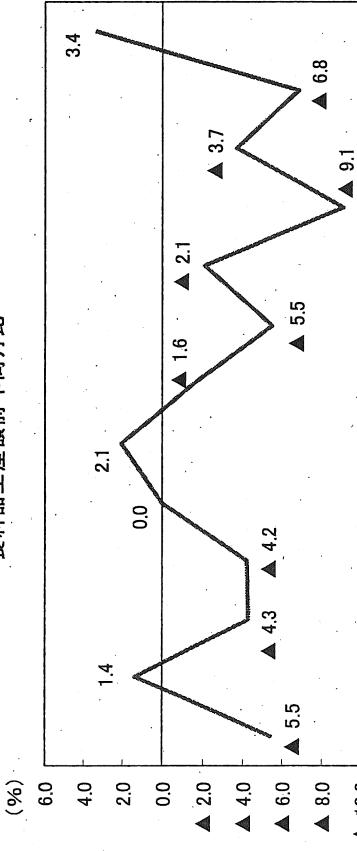
## 2 繊維・衣服

### 低調な生産活動が続く

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比47.2%減、同9.7%減。3か月先の業況見通しDIは33.3から▲16.7となった。

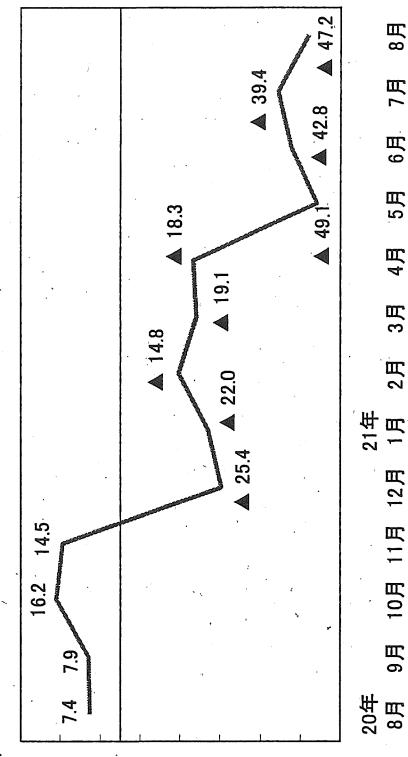
低調な生産活動が続き、休業を行っている企業も見受けられる。在庫の増化により今後の減産が懸念され、今後も厳しい状況が続していくと考えている企業が多い。

### 食料品生産額前年同月比



(%)

### 繊維・衣服生産額前年同月比

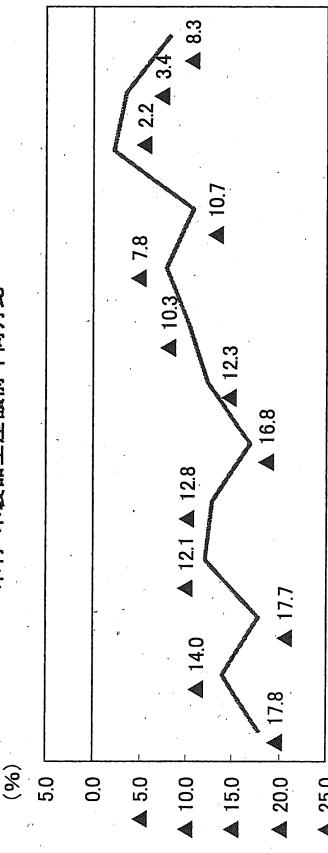


(%)

**3 木材・木製品****24カ月連続マイナス、厳しい状況が続く**

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比8.3%減、同11.1%減。3か月先の業況見通しDIは▲8.3から0.0となった。

一般製材において、前年同月比増となっている企業があるものの、合板、集成材では減産が続いている。販売単価が原価を下回る状況も見受けられるほか、休業を実施する企業もあり、厳しい状況が続いている。

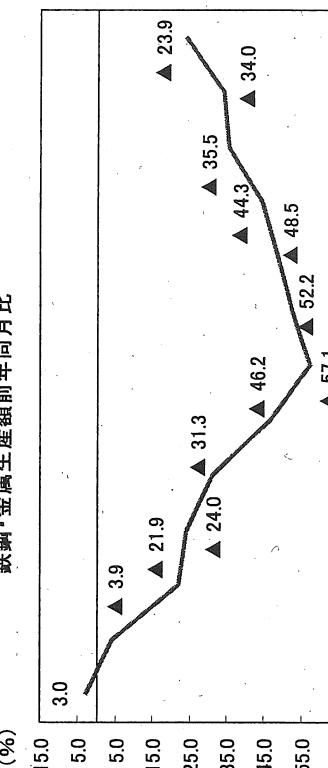
**木材・木製品生産額前年同月比**

20年 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月  
21年 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月

**4 鉄鋼・金属製品****減産が続く**

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比23.9%減、同16.5%減。3か月先の業況見通しDIは27.3と変わらない。

緩やかな回復を続けているものの、調査対象となっている全ての企業において前年同月比マイナスとなつており、今後の時短休業を予定している企業や資金繰りに苦慮する企業も見受けられるなど、本格的な回復基調に至るまでとはなっていない。

**鉄鋼・金属生産額前年同月比**

20年 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月  
21年 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月

## 5 一般機械 弱めの動き

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比18.8%増、同28.9%減。3か月先の業況見通しDIは▲42.9と変わらない。

生産額の計上基準の関係により、一部企業が前年同月比大幅増となつたことの影響により全体としてプラスになつているものの、休業が行われている企業もあり、回復した状況とはなっていない。公共工事関連、プラント関連では堅調、一般産業機械では一部中國向け生産が好調なほかは低迷している。

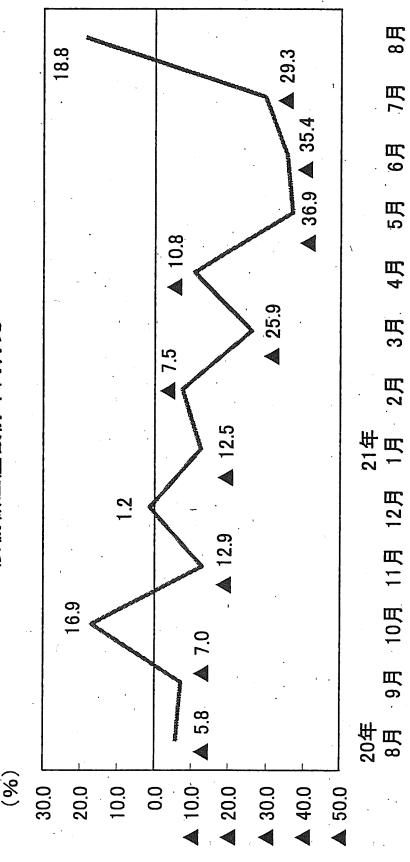
## 6 電気機械

一部生産が持ち直しつつあり、減産が緩和している

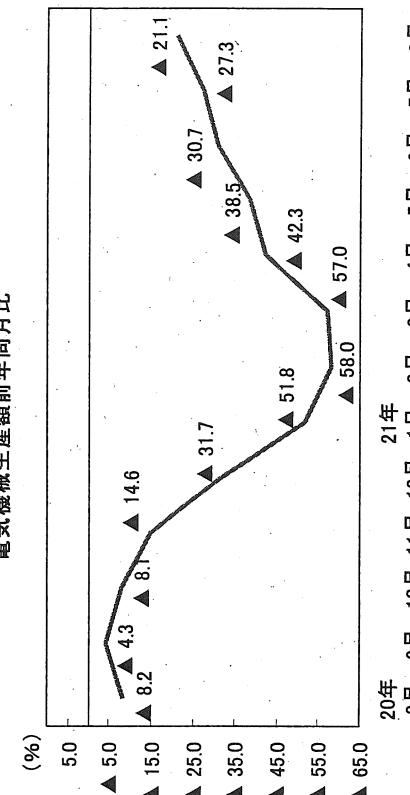
生産額、受注額は、それぞれ前年同月比21.1%減、同20.8%減。3か月先の業況見通しDIは▲10.5から0.0となつた。

コンデンサーでは、生産量が前年並みの水準まで回復してきているものの、製品単価の下落により生産額は前年同月比マイナスが続いている。半導体関連ではフル稼働による生産が行われている企業が見受けられる一方で、通信部品関連では前年同月比4割以上の減となっていいる企業が多いなど、品目により景況感が異なつてゐるもの、総じて見れば減産が緩和している。

一般機械生産額前年同月比 (%)



電気機械生産額前年同月比 (%)



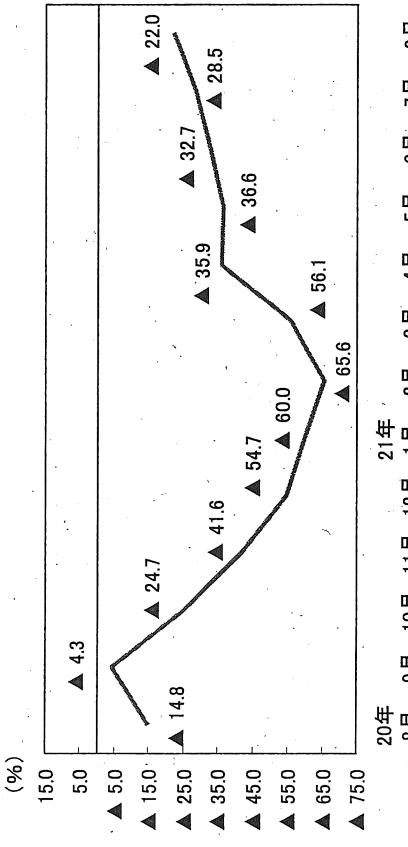
## 7 輸送機械

### 減産が続いている動き

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比22.0%減、同22.3%減。3か月先の業況見通しDIは16.7から0.0となった。

生産が回復しつつあり、残業時間の増加や派遣社員を雇用した企業が一部見受けられる。一方で、3割以上の減産が続いている、操業停止日を設け、先行きも厳しい状況が続いていると考へている企業もあり、総じて見れば減産が続いている動きとなっている。

輸送機械生産額前年同月比 (%)



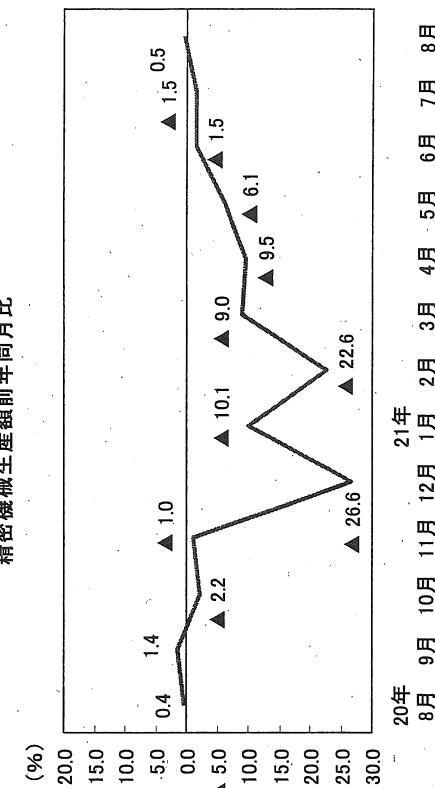
## 8 精密機械

### 医療機器関連で堅調

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比0.5%増、同3.5%減。3か月先の業況見通しDIは▲12.5から0.0となった。

医療機器関連で前年比増の堅調な動きが続き、全体でプラスに転じる要因となり、今後についても引き続き堅調に推移していく見込みとなっている。光ファイバーや関連においても前年同月比プラスとなっている。一方、計量関連では、在庫が増加していることにより今後の減産が見込まれている企業が見受けられ、光学部品関連では前年同月比マイナスとなっているなど、品目により業況が異なるものとなっている。

精密機械生産額前年同月比 (%)



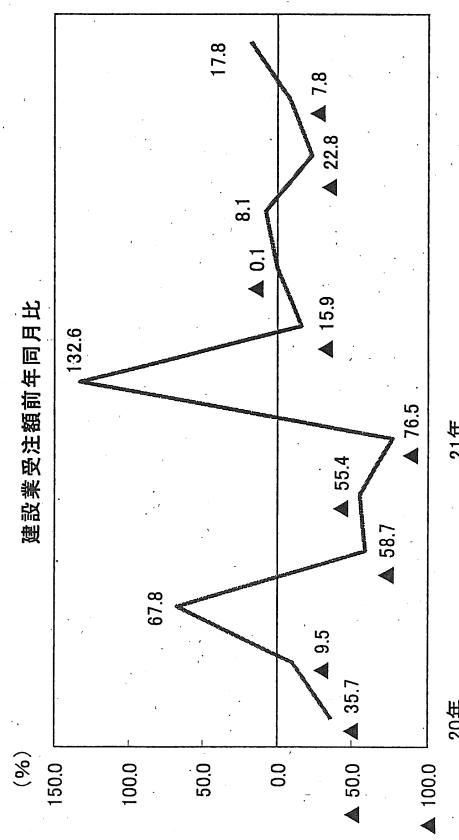
## 建設業の動向

### 建設業

公共工事が増加も、厳しい状況が続く

受注額、完工高はそれぞれ前年同月比17.8%増、同25.8%増。3か月先の業況見通しDIは▲25.0から▲31.3となった。

経済対策としての公共工事により、発注件数が多くなっており、前年同月比で受注額がプラスとなる要因となるものの、政権交代により、公共事業削減による景況の悪化を懸念している企業が多い。



# 小売業の動向

小売業の動向②

## 1 衣料品

低調な売上となつている

売上高は前年同月比6.4%減。3か月先の業況見通しDIは▲50.0から▲60.0となつた。

梅雨明け宣言のないまま秋への移行期に入るなどの天候的要因により夏物の売上が伸びなかつたほか、消費者の低価格志向による購買単価の減少などにより、総じて低調な売上となつている。

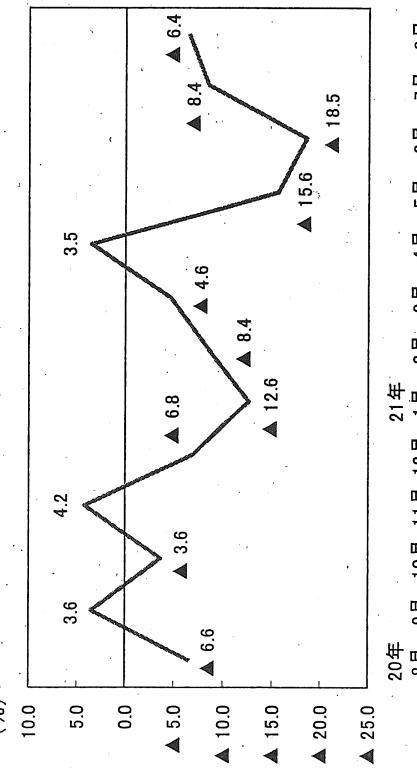
## 2 身回品

売上の落ち込みが続く

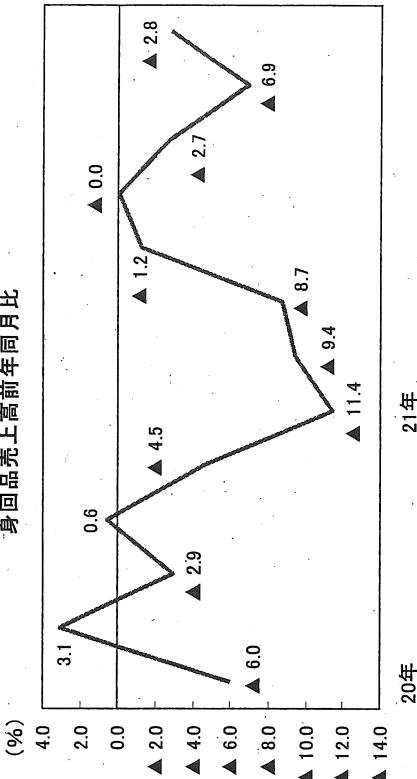
売上高は前年同月比2.8%減。3か月先の業況見通しDIは▲83.3と変わらない。

天候不順の影響により、ホームセンターでは衣料、家電、飲料など夏物商品が全般的に売上不振であった。資材や園芸用品で好調であつた企業も見受けられたが、夏物不振を補うまでとはなつておらず、売上の落ち込みが続いている。

衣料品売上高前年同月比 (%)



身回品売上高前年同月比 (%)

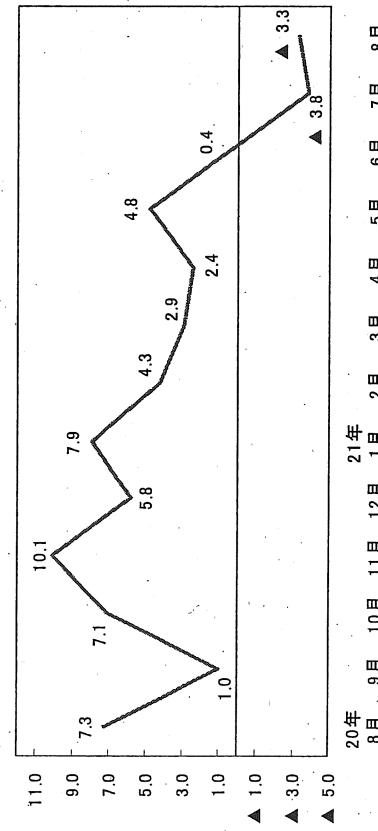


**3 飲食料品****弱めの動きとなつている**

売上高は前年同月比3.3%減。3か月先の業況見通しDIIは▲54.5から▲58.3となつた。

冷夏による影響からスーパーにおいて、麺類、清涼飲料水が伸び悩み、コンビニにおいては、タスゴ導入効果が低下したことなどにより売上が落ち込んだ。

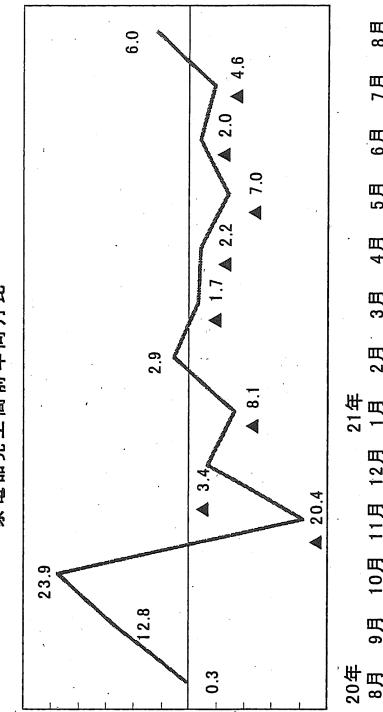
飲食料品 売上高前年同月比 (%)

**4 家電品****薄型テレビ、冷蔵庫が堅調**

売上高は前年同月比6.0%増。3か月先の業況見通しDIIは0.0から20.0となつた。

エコポイントの効果もあり、薄型テレビ、冷蔵庫の販売が好調で、前年同月比でプラスとなる要因となった。今後もエコポイントの効果による売上の増加が期待されている。

家電品 売上高前年同月比 (%)



# サービス業の動向

## 1 旅館・ホテル

### 弱めの動きとなつている

売上高は前年同月比5.0%減。3か月先の業況見通しDIは▲28.6から▲21.4となつた。

宿泊部門において、一部夏祭りが平日開催であったことや客単価の低下により伸び悩んだ。企業により好調な部門、不調な部門が分かれているもの、おしなべて宿泊部門、婚礼部門、宴会部門とも弱めの動きとなつた。おり、調査対象となつているほとんどの企業で前年同月比マイナスとなつた。

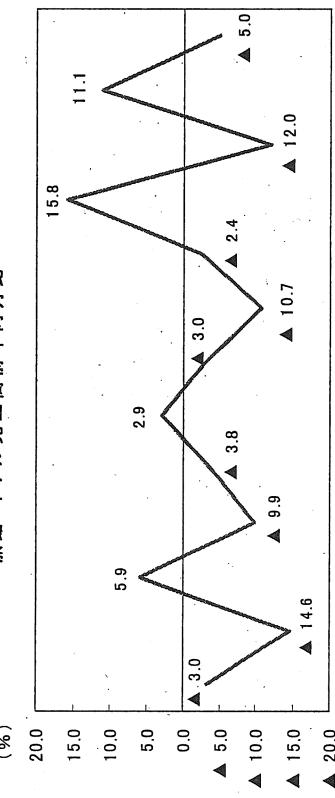
## 2 その他サービス

### 弱めの動きとなつている

売上高は前年同月比15.8%減。3か月先の業況見通しDIは▲8.3から▲16.7となつた。

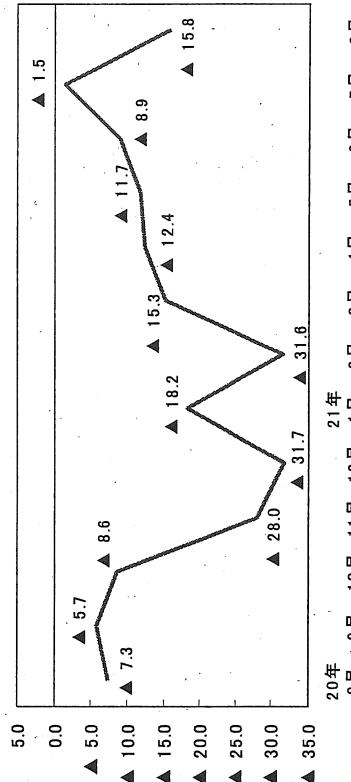
運輸業において、タクシー客の減少や、高速ETC割引の影響により、観光バスで低調であった。観光、旅行関連の企業、業種では今後のインフレエンザの流行動向が懸念されるものとなつている。

旅館・ホテル売上高前年同月比



(%)

その他サービス業売上高前年同月比



20年8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月  
21年8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月